

ガラピカ ソフトタイプ/ハードタイプ施工説明書

オービタルサンダー専用品
用途: ガラス用 特に頑固な水垢に
施工面積: 40~80㎡
※ガラスの汚れ具合により変わります

自動車ガラス使用禁止 自動車のフロントガラスなど丸みを帯びたガラスへは傷の原因となりますので使用しないでください。

1. 施工前準備

- ・ガラピカ ソフトタイプまたはハードタイプ
- ・サンダー AS550M(京セラ製)を推奨
- ・マイクロファイバークロス(水をたっぷり含ませます)

ソフトタイプ…鏡・一般ガラス用
ハードタイプ…強化ガラス用

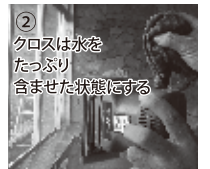


【推奨工具】
AS550M/京セラ製

回転数: 10,000~12,000
動力源: 電動またはエアース
サイズ: 75×120mm
マジック装着式

2. 施工手順

- ①ガラスの外観上の傷や欠陥がないことを確認し、傷の原因にならないようガラス表面の泥・砂・異物を水洗いします。※特にサッシ枠など隅の汚れは入念に水洗いしてください。
- ②サンダーにガラピカシートを正しく装着し、水をたっぷり含ませたクロスで作業面を濡らしながら、やや強く押し当て研磨します。(強く押さえずすぎないようにご注意ください)
- ③ガラス表面からザラザラした摩擦抵抗感がなくなり、ツルツルと滑る感触になれば作業完了です。
- ④使用後、ガラピカは中性洗剤で綺麗に洗って乾かしてください。保管の際は直射日光の当たる場所や高温多湿、凍結する場所には置かないでください。



作業ポイント

- サンダーの移動は、進行方向に対して約5cmのストローク(往復)をしながら少しずつ進むと作業性が大幅に向上します。
- 本品の研磨面が目詰まりすると研磨力が著しく低下します。水を含ませたクロスで拭きとると改善します。
- 作業面への補水を10秒おきに行うほうが研磨力は続きます。特に、作業中に湧き出る白濁水は目詰まりとから滑りを起こし、研磨力を大幅に低下させる原因となります。頻繁に補水や濡れたクロスなどで拭き取ることで改善します。
- 特殊な状態のガラスで作業が捗らない場合、姉妹品「液体ガラピカ」シリーズを併用すれば、より強力な作業が可能になります。

「液体ガラピカ」シリーズ



精密 強力 下地 自動車

⚠ 注意

- ・本製品はオービタルサンダー専用です。回転式ポリッシャーや手作業での使用は傷の原因になりますので、絶対に行わないでください。
- ・ガラスの表面に特殊処理(フィルム処理や塗装、UV)加工を施しているガラスや鏡、及びJIS表示のない外国車への使用は避けてください。
- ・プラスチック製のガラス二次製品には使用しないでください。
- ・車両のフロントガラス(合わせガラス・軟質性)に使用する際は、必ず目立たない個所を磨き、異常のないことを確認してからご使用ください。
- ・薬剤処理を施したガラスは、ガラス表面の組成そのものが変質しているため(例:火傷跡のケロイド状)、良い結果が得られない場合があります。
- ・電動工具を使う場合はゴム手袋を使用するなど感電事故防止を心がけてください。
- ・安全帽、保護メガネ、防塵マスク、防護手袋を使用し作業にあった服装で安全を確認して作業してください。
- ・磨き傷や損傷の原因となりますので摩耗した「ガラピカ」は使用しないでください。

